

特集 **世界はすぐそばに**



市報よて

No.312 (2018年(平成30年)11月11日号)
発行/横手市 TEL: 0182-35-2111(代)

編集/総務部秘書広報課 TEL: 013-8601 横手市中央町8番2号 TEL: 0182-35-2162 FAX: 0182-35-2221

ホームページ 横手市役所

検索

あなたの充実した住まいを
信頼でサポートします。

株式会社
TOP REALTOR **トップリアルター**
(公社)秋田県宅地建物取引業協会会員・秋田県知事免許(6)第1531号

〒013-0023 秋田県横手市中央町6番26号GOビル1F
TEL(0182)33-8211
FAX(0182)33-8215
URL http://www.t-realtor.com

11月の営業時間
月～金 9:00～18:00
土 10:00～18:00
定休日 日曜日 祝日 13:00～18:00

富士見大橋 トップリアルター
国道13号線 横手駅
かまくら 横手市役所 本庁舎

完全予約制

2018.11.29(木)
移転リニューアルOPEN

お肉と醸し

お肉と醸し

※・新年会もOK!
早期予約お試しキャンペーン

お肉とお酒でおもてなしするお店として、La 炭之助の上階に移転オープンいたします。大事な方をお連れして頂ける前に、皆さまをお試し価格でご招待いたします。

オープン前にご予約下さった方は
早期予約・お試し価格

先付盛り込み / 秋田のがっご盛り / 笑子豚焼豚 / 特選秋田牛、短角牛、霧島鶏料理を4品 / 季節の釜飯
※季節で料理内容が変更します

通常価格 7,000円
飲み放題 3,000円相当の飲み放題付き(2時間) 選りすぐりの日本酒多数ご用意!

特別価格 5,000円

0182-38-8656
17:30～21:30 (ラストオーダー20:30)
〒013-0025 秋田県横手市寿町9-8 寿ビル3F
※お電話がつかない場合は、お手数ですが少しお時間を置いてからお掛け直し願います。

宴会

忘年会 新年会
2018.11.1
2019.1.15

盛り込みコース お一人様(税・送料)
3,240円
飲み放題付
5,000円
8名様以上から承ります

飲み放題 2時間
盛り込みコースは8名様以上から

飲み放題付
1泊2食付コース
15畳和室宿泊 **11,000円**
8名様以上から承ります

宿泊

ホテル 温泉 迎賓
プラザ予約センター 0182-32-7777
〒013-0036 秋田県横手市駅前町7番7号

(株)ヌイテック ヨーロレーション

トヨタ・ホンダ・日産の自動車のシート縫製メーカーです

従業員募集

『正社員登用』制度あり

◆応募方法 ⇒ 直接お電話でご連絡下さい (ホームページからの申し込み可)
◆就業時間 ⇒ 8:00～17:00
◆年間休日 ⇒ 109日 当社カレンダーによる 大型連休あり(GW/お盆/年末年始)
◆福利厚生 ⇒ 健康保険、厚生年金、雇用保険
◆面接日 ⇒ 受付後に別途ご連絡いたします
◆通勤手当 ⇒ 会社規定による

No.	職種	募集人員	勤務地・面接場所	雇用形態(期間定めなし)
1	縫製作業	10人	秋田事業所 横手事業所	フルタイム パートタイム
2	NC裁断作業	2人	秋田事業所	フルタイム
3	製品検査	2人	秋田事業所 横手事業所	フルタイム パートタイム
4	生産管理(事務)	2人	秋田事業所	フルタイム
5	生産管理(補給)	1人	秋田事業所	フルタイム

ホームページ
https://nuitec.co.jp/
ヌイテック 検索

応募前の工場見学は
随時受付実施中です
お気軽にご連絡ください

■ご応募、お問合せは 業務課 TEL0182-26-3281

勤務地
秋田事業所 横手市大森町上溝字上野17-2
横手事業所 横手市平鹿町中吉田字蟹沢東68



6



4



1



5



3



2



11



9



7

1.9_異文化交流サロンでフィリピン・ベトナムの文化を紹介 2.3.8_秋田大学留学生との英語体験学習『イングリッシュ・アドベンチャー』 4.11_明海大学ホームステイで雪国の文化に触れる 5.7_ホストファミリー友の会による横手市ALT歓迎会 6_横手市日本語教室の授業風景 10_横手公園で行われたインドネシア国交樹立60周年事業で踊る参加者



10



8

交流 理解 共生
世界はすぐそばに

これまで5・6年生を対象に行われてきた小学校の外国語教育は、今年度から対象を拡大し、3・4年生も『外国語活動』が始まりました。私たちがとりまく環境のグローバル化は近年ますます進行し、かつては『外国』の字の通り遠い存在であった文化や世界が、さまざまメディアの発達とともに身近になり、手を伸ばせば届くようになりました。しかし、物や文化の距離が近くなっても、そのそばにある人々との交流『までは、なかなか踏み出せないという人が多いのではないのでしょうか。』

今回の特集では、横手で長年活動を続けてきた二つの団体をご紹介します。一つは、横手市の外から訪れる外国人と交流を続けている団体。もう一つは、横手市の中で暮らす外国人に日本語を教えることを通じて、手助けをしている団体です。これらの団体の活動が、皆さんの国際交流への一歩を踏み出すヒントになれば幸いです。



世界中のYOKOTE

横手市ホストファミリー友の会

市町村合併以前から活動を行っていた『横手ホストファミリー友の会』と『山内ホストファミリー友の会』が統合し、新しく『横手市ホストファミリー友の会』として活動しています。主な活動として、千葉県浦安市にある明海大学から秋（10月）と冬（2月）の年2回、留学生のホームステイ受け入れを行っています。

明海大学からのホームステイ受け入れは今年で25年目を迎え、受け入れた人数はこれまでに400人を超えました。大学によると、横手市の豊かな自然や歴史を味わうことができ、このホームステイ事業は、首都圏では得ることができない経験として留学生からとても人気があり、特に横手の雪深い冬を体験できる2月の人気が高いとのこととです。

今年も10月6日から3日間、10人の留学生が横手市を訪れました。新米のおにぎり作りや座禅体験などの活動を終え、横手駅で別れを惜しむ姿からは、留学生と横手の家族の心にかけてえのない思い出が刻まれたことが感じられました。

明海大学ホームステイのお別れ会では、涙を見せる子がたてくれるとうれしいです。

今年受け入れをしたベトナム出身の学生から、「ベトナムの稲は長いのになぜ日本の稲は短いのか」と尋ねられました。都会や自分の国で感じる初めての体験を持ち帰ってほしいです。

友の会の会員になったのは、子どものスポ少の関係でホストファミリーを経験したことがきっかけです。これまでに40人以上の外国人を受け入れてきました。受け入れた方の中には、メールなどでもやり取りを続けている方もいますし、大学や母国に戻った後にまた遊びに来る方もいます。中には、結婚式の案内をくれた方もいます。

家族の一員として迎える



横手市ホストファミリー友の会
会長 七尾 勝美さん

くさんいます。お客さんではなく、家族の一員として迎えて、普段と同じ生活をして過ごすことで、短い間でもそれだけ強いつながりができているということなのだと思えます。特に子どものいる家庭などでは、いろいろな国の人と接して、お互いを知ったり伝えたりすることで、英語を始めたとする外国の文化に興味を持つきっかけにもなっています。

初めてのホストファミリー体験を終えて

島山さんファミリーと 荘さん(台湾)



初めての受け入れ経験でしたが、とても楽しく過ごせた3日間でした。荘くんもすぐにうちに馴染んでくれて、まるで親戚の子どもを迎えたような体験で、いい思い出になりました。

米山さんファミリーと 李さん(台湾)



初めてのホストファミリーということで、やる前はどうか想像できませんでしたが、とても楽しい3日間でした。特に次男は、李さんに「1週間ぐらいいればいいのに」と話していました。

後藤さんファミリーと ハインさん(ベトナム)



元々ベトナムに興味があり、受け入れがハインさんで「ヤッター」と思いました。彼女は連れて行ったリンゴ畑や夕陽にとっても感激していて、日本に来た外国人が最初にどんな体験をするかで、日本の印象も変わると思いました。

藤倉さんファミリーと ズオンさん(ベトナム)



彼女とは普段の悩みを聞いたり、横手のことを話したりして、家族みたいに過ごすことができました。娘は「全部楽しかった」と言っていて、まるで娘が1人増えたみたいでした。

横手市ホストファミリー友の会に参加してみませんか？



明海大学からの受け入れ以外にも、横手市ALTなどさまざまな受け入れを行っています。受け入れの経験の有無は問いません。詳しくは秘書広報課 ☎35-2162 までご連絡ください。

初めて日本語教室に来たのは17年前です。結婚して中国から日本に来たときは、全く日本語が話せませんでした。当時、私に日本語を教えてくれたのは義理のお母さんです。とても優しい人で大好きでした。お母さんからは秋田弁で日本語を習っていたので、「しゃもじ」のことを「へらっこ」と教えてもらいました。でも辞書や本にはないの、そういう言葉は載っていないので、そういう秋田弁とのギャップに困ることがたびたびありました。そんな時や、周りの人から聞いた言葉が分からないときは、次の日本語教室の際に先生に必ず聞いて、答えを教えてもらいました。分からない言葉のままにしている外国人は多いと思いますので、ぜひ日本語教室に一度来てみてほしいです。



高橋 和美さん (中国出身)

日本語教室が支えに

生徒に寄り添った指導を

横手市日本語教室では、今思い付くだけでもこれまで16カ国の方に日本語を教えてきました。スタート当初は横手教会で日本語を教えていたそうです。教室では日本語を教える他にも、病院やさまざまな手続きなど、生活に必要な場面についても、できる範囲でサポートをしています。生徒は結婚して日本に来た方が多いですが、仕事で日本語が必要で勉強しに来る方もいます。お客さんにどういふ風にあいさつや声掛けをすればいいのか教えてほしい、という生徒には、文法よりも会話重視の授業を行いました。今は日本語能力試験を受けるために通う方が増えています。

日本語を話せない外国出身者には、家族や周りの方が日本語を教える場合が多いと思いますが、日本語ができることと教えることは似ているようで違います。結婚して親になっ

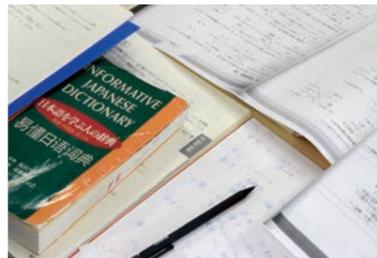


横手市日本語教室
会長 藤原 美輝代さん

た後、子どもは日本語で育つのに、親がうまく日本語が話せないため、親子で溝ができてしまうという場合があるようです。日本語教室に通うことには、家族や会社の理解が必要になることもあります。必要になることもありますが、周りに日本語で悩んでいる方がいたら、ぜひ教室のことを教えてあげてください。

異文化
交流サロン

ベトナム・フィリピン・中国の歌やダンス、インドネシアのスポーツ紹介などを行います。ぜひお越しください。
日時/11月4日(日) 午後1時~ 場所/Y2ぶらざ



yOKOTEの中の世界 横手市日本語教室

平成7年当時、国際結婚が増えたことで、言語の相違や生活習慣の違いなどによる家庭内不和などが社会的に問題となりました。それを受け、中国人1人とフィリピン人4人に日本語を教える『日本語教室』が横手市で始まりました。現在は、毎週金曜の午前10時から正午まで、Y2ぶらざを会場に行われています。

現在の講師は7人で、15人の生徒に、それぞれの日本語レベルに応じた授業を行っています。受講する生徒は、国籍、年齢、職業、受講の事情などもそれぞれに異なりますが、『もっと日本語を理解したい』『もっと伝えられるようになりたい』という思いは共通しています。

外国人は、言葉という最も基本的なコミュニケーションがうまくいかないことで、孤独を感じたり、社会での孤立を招くことがあります。横手市日本語教室では、日本語を教えることを通じて、彼らの問題解消の手助けを行っています。

国際交流の可能性

今回ご紹介した2団体の他にも、さまざまな活動を行っている団体があります。横手市でもインドネシア共和国とのバドミントン交流や、台湾の大同大学との産学官連携などを通じて、国際化への事業を行っています。

横手市では、平成30年9月末時点で388人(日本国籍取得者を除く)の外国人が生活しています。出身地や国籍がさまざまな人が一緒に暮らす現代社会において、お互いの交流や理解は今よりもさらに重要になっていきます。しかし、『国際交流』や『相互理解』などの言葉を難しく捉える必要はありません。『世界』は横手の外だけではなく、横手の中にもあります。最初は少しだけ勇気が必要かもしれませんが、すぐ横にある『世界』への扉に、その手を伸ばしてみませんか。

これが横手の歌舞伎でござ候ごう



今年で5回目の開催となった横手市創作子ども歌舞伎が、9月23日、浅舞小学校で行われました。浅舞小学校を中心とした児童生徒と、浅舞感恩講保育園児が本格的な歌舞伎の衣装を身に着け、後三年合戦を描いた芝居を見事に演じ切りました。

いつまでもお元気で



8月から9月にかけて市内各所で敬老会が行われ、9月27日には大森地域の敬老会が大森体育館で行われました。ステージでは川西保育所園児による太鼓や大森保育園児によるバルーン演技などが行われ、長寿と健康を祝う会に花を添えていました。

郷土の味を楽しく学ぼう



9月29日、県南の伝統的なお菓子『みそっこ』を作る講習会がさかえ館で行われました。伝統食継承と世代間交流を目的に、市内のまちづくり団体などで構成された『よこらプロジェクト』の主催。約30人の参加者は楽しみながら、郷土の味を学んでいました。

伝統芸能を後世に受け継ぐ



10月13日、『横手市子ども伝統芸能発表大会』が横手市民会館で開催され、市内から5団体が出演しました。このうち、平鹿地域にある深間内神楽保存会の子どもたちは早鳥舞を披露。緊張しつつも、日頃の練習の成果をしっかりと発表していました。

私たちの力で、まちを元気に

十文字第一小学校の児童が地元企業やブドウ農家などと一緒に開発した六次化まんじゅう『十文字物語』の販売体験活動が、9月19日から21日まで、道の駅十文字と落月堂で行われました。4～6年生の児童たちが交代しながら元気な声で接客を体験。商品開発を通して、地元へのひたむきな思いが完売へとつながりました。



石坂文学の世界に浸る

石坂洋次郎文学記念館30周年記念事業の一環として、10月6日、『洋次郎作品朗読会』が横手高校美入野記念館で行われました。声のグループ・ひいらぎの会のメンバーが、『若い娘』と『青い山脈』の2作品を感情豊かに読み上げると、参加した40人は目を閉じて朗読に聞き入り、石坂文学の世界に浸っていました。

1,000人のランナーが横手を駆ける

10月14日、第3回よこてシティハーフマラソンが横手体育館前をメイン会場に行われました。21.0975*₀を走るハーフマラソンから、親子で参加できる2*₀のワクワクランまで、全国から集まったランナーが秋の横手を力走。澄み渡る晴天の下を、沿道の市民の応援を受けながら走り抜けました。



十文字駅～鹿瀬駅間(十文字地域)

10月13・14日、秋田県秋の大型観光キャンペーンに合わせ、秋田～湯沢間を『SLこまち号』が運行し、11日には試乗会も行われました。横手駅では、園児のお出迎えや太鼓・お囃子などが披露されたほか、横手駅西口祭が開催され、駅周辺は大いににぎわいました。また、沿線では多くの市民がSLに手を振り、市内は温かい歓迎ムードに包まれました。



秋の横手を力強く走る



試乗会では一足先にSLを堪能



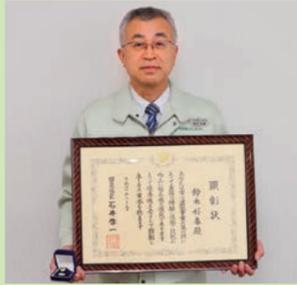
横手駅から湯沢駅まではディーゼル機関車がけん引



発酵を学ぶ・知る・体験する

10月13・14日、『YOKOTE発酵FES』がY²ぷらざで開催されました。わら納豆作りや味噌汁の飲み比べ、高校生によるホップの研究発表会など、発酵を体験しながら学べるたくさんのイベントが行われました。また横手産ホップを使用したクラフトビールもあり、多くの来場者は、横手の発酵文化の魅力を存分に堪能しました。

平成30年度優秀施工者
国土交通大臣顕彰



電気工 鈴木好春氏(羽後電設工業株)
優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成などに多大な貢献をした建設技能者を建設マスターとして顕彰しました。

行政相談委員
総務大臣感謝状



飯塚恭子氏(横手)
平成30年9月1日付で行政相談委員を退任。16年5カ月にわたる行政相談活動に対して、総務大臣から感謝状が贈られました。

行政相談委員
総務大臣表彰



佐々木勇一氏(横手)
長年にわたり住民と行政のパイプ役として相談を受け付けてきたことが評価されました。

秋田県中学校秋季大会(新人戦)

陸上競技

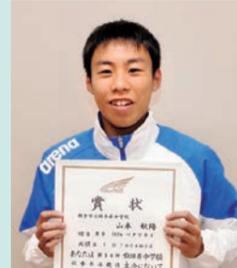


女子共通4×100mリレー優勝
横手南中
(神原彩乃さん・渋谷夢生さん・照井沙和さん・赤川心音さん・黒丸朝日さん)

水泳



女子共通走り幅跳び優勝
田中瑠菜さん(十文字中)



男子100mバタフライ優勝
山本航陽さん(横手南中)



女子50m自由形、100m自由形優勝
堀江茉緒さん(横手北中)

【陸上競技】◆男子1年100m第2位 佐藤大晟さん(横手明峰中)◆男子2年100m第2位 三浦竜輝さん(十文字中)◆男子共通800m第3位 石山侑真さん(増田中)◆男子1年4×100mリレー第3位 横手南中(村上響さん・東海林緑紫さん・川村英舜さん・高橋優人さん)◆男子共通走り幅跳び第3位 高橋聖空さん(横手南中)◆女子1年100m第2位 高橋遥香さん(横手南中)◆女子共通200m第2位 黒丸朝日さん(横手南中)◆女子1年1500m第2位 津川桜花さん(横手南中)◆女子共通100mハードル第2位 細谷思季さん(平鹿中)◆女子2年100m第3位 照井沙和さん(横手南中)◆女子1年4×100mリレー第3位 横手南中(高橋遥香さん・高橋来侑さん・高橋理紗さん・鈴木結女さん)◆女子共通走り幅跳び第3位 佐藤榛南さん(横手南中)◆女子共通走り高跳び第3位 高安華音さん(横手明峰中)
【水泳】◆男子50m自由形第2位 高橋海音さん(横手南中)◆男子200m平泳ぎ第2位 佐々木俊弥さん(横手南中)◆男子200mバタフライ第2位 山本航陽さん(横手南中)◆男子4×100mメドレーリレー第2位 横手南中(高橋海音さん・佐々木俊弥さん・山本航陽さん・藤原惇さん)◆男子50m自由形第3位 藤原惇さん(横手南中)◆男子4×100mフリーリレー第3位 横手南中(高橋海音さん・山本航陽さん・佐々木俊弥さん・藤原惇さん)◆男子総合第3位 横手南中◆女子50m自由形第3位 唐土愛生さん(横手南中)◆女子100m自由形第3位 唐土愛生さん(横手南中)

JA共済秋田県小・中学生
交通安全ポスターコンクール



小学校金賞、秋田魁新報社賞
高村侑吾さん(大森小)

小学校銀賞◆成田飛翔さん(大森小)、成田陽輝さん(大森小)
小学校銅賞◆成田結愛さん(大森小)、鈴木兜斗さん(大森小)
中学校銀賞◆太田凜さん(横手明峰中)
中学校銅賞◆佐藤由衣さん(横手明峰中)、齋藤凜さん(増田中)

秋田県中学校英語暗唱・弁論大会
弁論の部第3位 藤田真理子さん(平鹿中)

わたしの主張2018・第40回少年の主張秋田県大会
優良賞 半田日和さん(横手清陵学院中)

第8回秋田県小学生駅伝競走大会
男子第2位 横手ジュニア陸上教室A
(佐藤幸悠さん・照井昇太郎さん・佐々木伽空人さん・築山伯さん)

平成30年度横手市市制施行記念表彰式 被表彰者・感謝状贈呈者

平成30年度横手市市制施行記念表彰式が、10月1日、ふれあいセンターかまくら館で開催され、市の発展に貢献された方の表彰と、市に対して寄附や寄贈をされた方への感謝状の贈呈が行われました。受賞者の皆さんをご紹介します。



◆横手市表彰条例に基づく表彰◆
◇地方自治功労 横手市公平委員会委員長 近江直人氏
◇保健・衛生功労 前横手市環境保全審議会会長 佐川君子氏
◆感謝状の贈呈◆
◇ご寄附 大森ライオンズクラブ会長 村上吉一氏/小島浩光氏
佐々木兼光氏/佐々木達治氏/榎管与代表取締役 菅原一範氏
千田謙蔵氏/株ナラハラニット代表取締役 榎原守人氏/三又建設株
代表取締役 下村正樹氏/横手ロータリークラブ会長 若林幸夫氏
よねや商事株代表取締役社長 布施正洋氏

平成30年度横手市技能功労者・優良技能者表彰

横手市では、優れた技能を持ち、後進の指導育成などに貢献している方や、各種大会に入賞している方などを毎年表彰しています。今年度、受賞された方をご紹介します。



◆横手市技能功労者◆ 建具工 石川久男氏(増田)
建具工 内藤良克氏(増田)/建築大工 柴田 満氏(横手)
調理師 遠藤博美氏(大森)/建築大工 高橋信夫氏(大雄)
菓子職人 谷口義夫氏(横手)
◆横手市優良技能者◆ 日本料理人 福岡 満氏(十文字)

雪となかよく暮らす条例に基づく表彰
(雪国マイスター表彰)



横手市共助組織連合会
共助の支え合い活動を行っている市内10団体により組織され、相互の活動についての情報交換などを行いながら、地域の課題は地域の手で解決していく仕組みを構築。雪下ろしや雪よせの支援など、地域に必要とされるサービスの提供を通して、雪と共生共存するまちづくりに寄与されました。

平成30年防災功労者内閣総理大臣表彰



増田火災予防組合

昭和41年に増田町婦人会を母体として結成され、地域巡回や火災予防チラシの配布といった火災予防活動のほか、避難訓練や炊き出し訓練、一人暮らしの高齢者や避難行動要支援者への声掛け運動、災害講習会の企画など地域に密着した活動を継続的にを行い、防災思想の普及に多大な貢献をした功績がたたえられました。

平成30年防災功労者防災担当大臣表彰



本町下丁町内会自主防災組織

平成9年の設立以降、公共機関・団体と民間組織合同の総合防災訓練を実施するとともに、昨年の大雨災害時には一人暮らしの高齢者の安否確認を行い、また、救命講習により町内住民の約3割が修了証の取得・更新を継続的に行うなど、地域の防災体制の整備に多大な貢献をした功績がたたえられました。



全国花のまちづくりコンクール
花のまちづくり大賞(国土交通大臣賞)
十文字環境美化を考える会

平成20年から活動を始め、道の駅や旧国道沿い、十文字駅前を中心に花の植栽を行っています。地域住民や小学校、道の駅十文字やJR、雄物川筋土地改良区など多くの人の参加と協力を得ながら、花の力を借りて明るく潤いのあるまちづくりを推進している点が評価されました。

建築住宅課

HPページ番号000001429

市営・県営住宅の入居者を募集します

- ◆入居条件／公営住宅法などに定める入居資格を有する方。詳しくは、市および県のホームページなどでご確認ください。家賃は所得額によって異なります(家賃定額の住宅を除く)。
- ◆申込方法／入居希望者本人と面談を行います。申込書に必要書類を添付してお申し込みください。※郵送不可。申込多数の場合は抽選となります。
- ◆入居時期／《市営住宅》12月17日(月)以降
《県営住宅》12月1日(土)以降
- ◆申込期間／《市営住宅》11月1日(木)～9日(金)
《県営住宅》11月1日(木)～13日(火)
※土日祝日を除く
- ◆単身の申込みが可能な住宅 ※別途条件あり
《市営住宅》南朝日が丘住宅(2DKのみ)、下川原団地、大雄東団地、特定西野住宅、南相野々住宅(1LDKのみ)
《県営住宅》朝日が丘住宅
- ◎市営住宅の公募は、年5回(5・7・9・11・2月)に行っています。

①公営住宅

地域	名称	戸数	間取り	建築様式
横手	南朝日が丘住宅	1	2DK	耐火3階建の3階(共同)
	南朝日が丘住宅セカド	2	2LDK	耐火3階建の1・2階(共同)
	南朝日が丘住宅セカド	2	2LDK	耐火3階建の1・3階(共同)

地域	名称	戸数	間取り	建築様式
増田	下川原団地	1	3DK	木造平屋(戸建)
	増田新町団地	1	3DK	木造平屋(戸建)
	月山団地	2	2LDK	木造平屋(戸建)
	田町団地	1	2LDK	木造平屋(戸建)
平鹿	五十田団地	1	2LDK	耐火2階建の2階(共同)
雄物川	今宿団地	2	3K	木造平屋(戸建)
	今宿第二団地	1	3K	木造平屋(戸建)
	今宿第三団地	1	2LDK	木造2階建(2戸1棟)
	今宿第四団地	1	2LDK	木造2階建の2階(共同)
大森	影取住宅	1	3K	木造平屋(戸建)
	菅生田住宅	1	3K	木造平屋(戸建)
	西野団地住宅	1	3LDK	耐火3階建の3階(共同)
十文字	旭団地	1	3LDK	木造2階建(長屋)
大雄	大雄東団地	2	3K	簡易耐火2階建(長屋)

②特定公共賃貸住宅(中堅所得者向け)

地域	名称	戸数	間取り	建築様式
大森	特定西野住宅	2	1LDK	耐火3階建の2階(共同)

③定住促進住宅

地域	名称	戸数	間取り	建築様式
山内	南相野々住宅	2	1LDK	木造2階建の1・2階(共同)
		1	2LDK	木造2階建(戸建)

④県営住宅

地域	名称	戸数	間取り	建築様式
横手	朝日が丘住宅	1	3LDK	耐火3階建の2階(共同)
		1	2DK	耐火3階建の3階(共同)

【申込み・問合せ】《市営住宅》建築住宅課(県平鹿地域振興局内) ☎35-2224または、各地域課
《県営住宅》県仙北地域振興局建設部建築課 ☎0187-63-3124

青少年の人材育成に力を注ぎ30年 山下太郎顕彰育英会



明治22年、大森地域に生まれた実業家・山下太郎氏。オブラートの発明など数々の偉業を成し遂げたほか、エネルギー資源に乏しい日本にとって独自の油田開発が重要だと考え、サウジアラビアとクウェートでの石油開発権を取得し、アラビア石油(株)を設立。日本における海外油田開発の先駆者として戦後日本の復興に尽力しました。また、故郷の若者の育成にも力を注ぎ、この思いを文子夫人が引き継いで、生誕100年に当たる平成元年に山下太郎顕彰育英会を設立。奨学金貸与や研究

助成など、多くの学生や研究者を支援してきました。10月7日には設立30周年記念式典を大森コミュニティセンターで開催。式に先立ち、山下氏の生家跡に建つ山下記念館で、文子夫人への感謝の思いを込めた顕彰碑を除幕しました。参加者は、太郎氏と文子夫人の遺志をこれからも継承していくことを誓いました。



被災地に職員を派遣しています

9月6日未明に発生した『平成30年北海道胆振東部地震』で震度6強を観測し被災した北海道勇払郡むかわ町に、横手市から応援職員を派遣しました。9月18日から10月14日まで、1班2人体制で3班を派遣。家屋の被害調査や罹災証明書の発行業務に従事したほか、飲用水・子ども用紙おむつ・横手やきそばなどの支援物資を届けました。

また、西日本を中心に発生した『平成30年7月豪雨』で被災した広島県庄原市に、10月22日から職員

1人を派遣し、12月28日までの予定で復旧・復興支援業務に従事しています。

市では、被災地がいち早く復興するよう支援するとともに、活動の経験を今後、災害発生時の対応に役立てていきます。



教育指導課

HPページ番号000008534

横手市児童生徒理科研究作品展の特別賞が決まりました

第44回横手市児童生徒理科研究作品展の特別賞が決定し、10月5日、条里南庁舎で授賞式が行われました。市内の小学生が、夏休み期間中に作成・研究した理科作品525点のうち、特に優れていると評価された6作品が特別賞に選ばれました。

- 市長賞
佐藤舞優さん(植田小5年)
『夏のねぶたまつり』
佐藤悠樹さん(横手南小4年)
『ペットボトルと4刀流で水辺の生き物調べ』
- 市議会議長賞
藤田翔音さん(山内小4年)
『ロボットキャッチャー』
島田果凛さん(朝倉小6年)
『どの球が1番反発するの?』

- 教育長賞
奥尚文さん(横手南小1年)
『ほくがあつめた きのみとたね』
橋村春輝さん(横手南小6年)
『トンボの羽根のヒミツ パート4』



【問合せ】教育指導課(条里南庁舎内) ☎35-2123

『いいね!』“撮っておき!!”な、よこてフォトコンテスト ~よこての夏編~



グランプリ『未来の背中』
二葉ロンさん
【撮影場所】蛇の崎川原



特別賞『枝豆畑に向かって』
林一輝さん
【撮影場所】横手市御町



特別賞『月下の船頭』
漫太郎さん
【撮影場所】横手川河川敷

市内で撮影された、夏をテーマにした写真を募集し、ご応募いただいた17点の中からグランプリ作品などが決定しました。受賞作品は市ホームページ(ページ番号000023982)からご覧いただけます。

催し 11月のよこてイーストイベント情報

◎よこいち。
 ●「フリーマーケット」【問合せ】伊藤さん ☎090-6791-6592
 ●「4人展とその仲間たち」●内容／和紙あかり、レザークラフト、押し花、刺し子他の展示など
 【問合せ】4人展実行委員会 ☎0182-32-3757
 《共通事項》●日時／11月18日(日)午前10時～午後4時 ●場所／Y²ぶらざオープンスペース

講座 横手市子育てイベント情報

◎子育て講座「小児看護の基礎知識」
 ●日時／11月14日(水)午前10時～正午
 ●場所／Y²ぶらざ ●対象／どなたでも参加いただけます。 ●受講料／無料、託児あり※要申込5人まで ●申込期限／11月7日(水)
 【申込み・問合せ】横手市ファミリーサポートセンター本部 ☎35-7211
 ◎妊婦さん集まれ～！プレママデー
 簡単にできる赤ちゃんのおもちゃを作りますよ。
 ●日時／11月20日(火)午前10時30分～11時30分
 ●場所／増田町子育て支援センター(ますだ保育園内)
 ●対象／妊婦さん、未就園児とご家族 ●定員／先着5人程度 ●申込期限／11月13日(火)
 【申込み・問合せ】増田町子育て支援センター ☎45-4637
 ◎赤ちゃんのお風呂の入れ方体験講座
 ●日時／12月4日(火)午前10時～11時 ●場所／横手保健センター ●対象／横手市在住の妊婦さん
 ●定員／5組 ●持ち物／母子手帳、飲み物など
 ●申込期限／11月27日(火)
 【申込み・問合せ】健康推進課 ☎33-9600

講座 公共職業訓練(ハロートレーニング)受講生募集

●訓練期間／平成31年1月7日(月)～6月28日(金)
 ●会場／ポリテクセンター秋田 ●訓練科／電気設備技術科(15人)、ビル管理技術科(15人) ●受講料／無料(テキスト代は自己負担) ●受講資格／ハローワークに求職申込みをした方で再就職を希望する方
 ●募集期限／11月26日(月)
 【問合せ】秋田職業能力開発促進センター ☎018-873-3178

相談 心の健康づくり相談会(事前予約制)

さまざまな悩みに、専門のカウンセラーが相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守されます。
 ●日時／11月17日(土)、12月15日(土) 午前10時～午後3時 ●場所／南部ハーモニープラザ
 【問合せ】(一社)日本産業カウンセラー協会東北支部 秋田県運営部 ☎080-1694-0764

募集 平成31年度「専修学校入学一時金」奨学生募集(二次)

平成31年度の本会奨学生を次のとおり募集します。
 ●申込期限／12月3日(月) ●奨学金の種類／専修学校入学一時金 ●募集人員／30人 ●金額ほか／
 ①貸与額：30万円 ②貸与時期：平成31年1月～3月 ●返還時期／正規の最短修業年限終了後3年(無利息) ※応募資格などの詳細はお問い合わせください。
 【申込み・問合せ】(公財)秋田県育英会 ☎018-860-3552

催し いっしょに新聞を読みませんか！橋本五郎さんと親子で学ぶ『新聞の日』

●日時／11月10日(土)午後2時30分～5時 ●場所／浅舞公民館 ●内容／読売新聞特別編集委員 橋本五郎氏による講演会、児童生徒や保護者による座談会など※内容の詳細および申込みは右のQRコードからご確認ください。
 【問合せ】教育指導課 ☎35-2123

講座 若手従業員の育成・向上を学びます 職場定着セミナー

●内容／①11月14日(水)若手社員の効果的な育成方法について ②11月16日(金)若手社員同士で働きやすさ向上のヒントを学ぶ ●時間／午前10時～午後3時 ●場所／大曲地域職業訓練センター ●対象／①指導育成担当・管理職 ②概ね入社3年以内の若手社員
 【問合せ】あきた就職活動支援センター ☎018-826-1735

講座 公民館主催講座にぜひご参加ください

◎旭公民館「ハーバリウム教室」
 ●日時／11月29日(木)午前10時～正午 ●場所／旭ふれあい館 ●定員／先着12人 ●費用／2,000円
 ●申込開始／11月5日(月)午前9時～
 【申込み・問合せ】旭公民館 ☎36-1100
 ◎朝倉公民館「男前な料理教室」
 ●日時／12月19日(水)午前10時～午後1時 ●場所／あさくら館 ●定員／男性先着12人 ●費用／800円
 ●申込期間／11月5日(月)～30日(金)
 【申込み・問合せ】朝倉公民館 ☎35-2138

講座 お勤めしている方対象 『大曲技術専門学校スキルアップセミナー』

◎木工用電動工具の治具活用法
 ●期日／12月5日(水)・6日(木) ●定員／10人
 ◎多角形屋根の製作講習
 ●期日／12月6日(木)・7日(金) ●定員／10人
 ◎初めてのワード・エクセル講習
 ●期日／12月18日(火)・19日(水) ●定員／10人
 《共通事項》●時間／午前9時～午後4時 ●受講料／無料(テキスト代は別途)
 【場所・申込み】大曲技術専門学校 ☎0187-62-6321

相談 東北税理士会横手支部 『相続税の無料個別相談会』

相続税額や親族への贈与などご相談承ります。
 ●日時／11月13日(火)午前10時～午後3時
 ●場所／Y²ぶらざ ●予約／不要
 【問合せ】東北税理士会横手支部 ☎33-7093

相談 調停無料相談会

土地の境界、夫婦間の問題、借金などさまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。
 ●期日／11月16日(金)午前10時～午後3時
 ●場所／秋田地方・家庭裁判所横手支部(城南町)
 【問合せ】横手調停協会 ☎32-4130

お知らせ 労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きはお済みですか

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を使用する全ての事業主の加入が法律上義務付けられています。まだ加入していない場合は早急に最寄りの労働基準監督署がハローワークにご相談ください。
 【問合せ】秋田労働局労働保険徴収室 ☎018-883-4267

お知らせ 検察審査会からのお知らせ

検察審査会は、検察官が事件を裁判にかけなかった善しあしを、有権者の中からくじで選ばれた検察審査員が審査する制度です。平成31年度の検察審査員候補者に選ばれた方には、11月中旬ごろに通知書が届きます。検察審査員候補者は、裁判員候補者とは異なりますのでご注意ください。
 【問合せ】大曲検察審査会事務局 ☎0187-63-2033

お知らせ 『元気なふるさと秋田づくり』顕彰事業 地域づくり活動に取り組む方を表彰します

●応募方法／推薦調書に必要事項を記入し提出。用紙は平鹿地域振興局県民ホールまたは『美の国あきたネット』の『平鹿地域振興局』のページから入手できます。 ●応募期限／11月30日(金)
 【問合せ】県平鹿地域振興局地域企画課 ☎32-0594

お知らせ おちゃっこサロン 『ほっこりの里よりみち』にお越しください

『ほっこりの里よりみち』は誰でも立ち寄れる居場所です。お茶やコーヒーを飲みながら、何でもお話ししましょう。メンタルヘルスサポーターや認知症サポーターがお待ちしています。
 ●日時／毎月第4火曜日 午後1時30分～3時30分 ※予約不要、参加無料 ●場所／雄物川保健センター
 【問合せ】健康推進課 ☎33-9600

催し 購入者に先着で野菜などをプレゼント！今年最後の『みどりの朝市』さよならセール

●日時／11月10日(土)午前6時～ ●場所／横手市役所本庁舎駐車場
 【問合せ】農業振興課 ☎32-2112

催し 県内の中小企業の強みや魅力をPR 『あきたの企業元気フェスタ2018』

企業展示に加え、県内高校などの制作も展示。そのほか、AIやロボットなど先進技術に関する講演やデモンストラクション、『女子高生社長』で有名な椎木里佳氏の講演などが行われます。
 ●日時／11月16日(金)・17日(土)午前10時～午後4時
 ●場所／秋田市エリアなかいち にぎわい交流館AU
 【問合せ】県産業政策課 ☎018-860-2214

催し 第29回市民と集う看護フォーラム

●日時／11月17日(土)午後1時30分～4時
 ●場所／松興会館 ●内容／新人看護師によるキャンドルセレモニー、落語家・林家源平氏による講演『落語家のヘルパー修行日誌』
 【問合せ】横手市看護協会(横手病院内) ☎32-5001

企業誘致室

産業振興アドバイザーの委嘱状を交付しました

十文字地域出身で、サムスンSDIなどのグローバル企業の役員などを歴任された佐藤登氏に、三期目となる横手市産業振興アドバイザーを委嘱し、10月15日に市役所本庁舎で委嘱状を交付しました。任期は2020年9月23日までの2年間となります。
 市の産業振興施策への助言や、企業訪問などを通じた市内企業への支援が期待されます。



委嘱状を手にする佐藤氏(左)と高橋市長

【問合せ】企業誘致室(県平鹿地域振興局内) ☎32-2116

ぐるっと情報通

お知らせ 地域振興を目的とする横手にぎわい商品券 お得なキャンペーンが開催されます

『横手にぎわい商品券』を1,000円購入ごとにスピードくじを引き、当たりが出たらその場で1,000円分の商品券をプレゼント。無くなり次第終了です。
 ●期間／11月1日(木)～ ●販売／横手商工会議所、よこて市商工会市内3拠点センター、4支所
 【問合せ】横手市共通商品券実行委員会 ☎32-1170

お知らせ “忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認” 秋の火災予防運動が実施されます

これから火災の発生が増える時期になります。火災から命と財産を守るため、防火対策を進めましょう。
 ●実施期間／11月4日(日)～10日(土)
 【問合せ】消防本部予防課 ☎32-1218

お知らせ 税務署からのお知らせ 税に関する習字展&給与の年末調整説明会

◎小学生の税に関する習字展
 ●日時／11月10日(土)～18日(日)
 ●場所／イオン横手店
 【問合せ】横手税務署総務課 ☎32-6090(代表電話)

◎企業の年末調整事務担当者を対象とする説明会
 ●日時／11月15日(木)①午前10時～11時45分 ②午後2時～3時45分 ●場所／横手市民会館大ホール
 【問合せ】横手税務署法人課税部門 ☎32-6998



歴史好き市長



たいきょくかん

局観で今を...

第36回 横手市長 ◆ 高橋 大

10月22日、アリフィン・タスリフ駐日インドネシア大使が横手市を訪問されました。大使が秋田県を訪れるのは初めてであり、本市としては大変光栄なことでもあります。大使は、日本の教育と農業に興味を持っておられ、横手南中学校の授業とJA秋田ふるさとのジュース加工所を視察していただき、また、果樹園ではリンゴの収穫も体験されました。

インドネシアは親日の国として知られ、外務省の対日世論調査によると、国民の9割が日本は信頼で

※インドネシア独立戦争

約340年間にわたるオランダによる植民地支配と、日本による1945年までの3年間の統治後、インドネシアは独立を宣言しますが、これを認めないオランダとの間で独立戦争が勃発しました。その際にインドネシアとともに戦ったのが、軍籍を離脱した日本人約3千人。そのかきもあり1947年、インドネシアは悲願の独立を果たします。また、独立宣言文の日付が西暦ではなく日本の『皇紀』で表記されており、インドネシアの日本に対する敬意がうかがうことができます。

きる国である、と回答しています。また日本語学習者数が世界で2番目に多く、日本に対する関心の高さがうかがえます。インドネシア独立戦争*における日本人の協力が、親日のゆえんと考えられていますが、規律を重んじる精神も高く評価されており、大変ありがたいことだと感じています。

横手市は、昨年からバドミントンを通じてインドネシアとのジュニア交流を継続していますが、これからもあらゆる分野での交流ができるよう、友好を深めてまいりたいと思います。



大使とこれからの交流について、素晴らしい話し合いができました



食と農からのまちづくり

Yokote's Kitchen

ヨコテズキッチン ~横手の旬の食材で美味しく健康に!



今月の一品 ネギ

横手のネギは、昼夜の寒暖差が大きいため、太くて甘みが強く、外はシャキシャキで中はトロトロとした食感が特徴です。私の畑では2歳のネギを栽培し、直売や掘り取り体験も行っています。ネギは食欲増進を促し体を温める健康野菜ですので、さまざまな料理でぜひお試しください。私のおすすめは『ねぎしゃぶ』ですが、薄く切ったネギをごま油であえるだけでもとてもおいしいですよ。



JA秋田ふるさとねぎ部会 副会長 五十嵐大さん



あうちでチャレンジ!



小松のり子さん(横手市食生活改善推進協議会横手支部)

さっと焼いてから煮込むので、香ばしさと甘みがたっぷりです。根菜やきのこをプラスしてもおいしいですよ。



長ネギとハンバーグのコンソメ煮

※「食と農からのまちづくり」ホームページでは、甘辛万能ソースのレシピも公開中! バックナンバーもぜひご覧ください。



- 材料(4人分)
合挽き肉...320g
長ネギ...白い部分4本
ニンジン...中1本
タマネギ...1/2個
溶き卵...1個分
塩...小さじ2/3
オリーブオイル...大さじ2
固形コンソメ...2個
粉チーズ、刻みパセリ、塩・こしょう...適量

- 作り方
①長ネギはななめに切り目を入れ、8割に切る。ニンジンは上の部分は輪切りに、下の部分はくし切りにする。タマネギはみじん切りにする。
②ビニール袋に合挽き肉、タマネギ、溶き卵、塩、こしょうを入れ粘りが出るまでよく混ぜ、8等分にして球形にする。
③フライパンにオリーブ油を熱し②の表面を焼く。長ネギとニンジンも加え、軽く焼き目をつける。
④鍋に固形コンソメと水3カップを加え、温まったら③を入れて中火で10分ほど煮込む。塩・こしょうで味を整え、器に盛って粉チーズとパセリを散らす。

【食事バランスガイド】

主食	1	2	3	4	5	6	7
副菜	3	4	5	6			
主菜	2	3	4	5			
牛乳・乳製品	1	2					
果物	1	2					

- 【1人分の栄養量】
- エネルギー 367kcal
 - たんぱく質 18.5g
 - 脂質 25.6g
 - 食塩相当量 2.2g

長ネギに含まれるアリシンには、疲労回復効果があります。鍋料理でたくさん食べましょう。



首都圏横手市ふるさと会連絡協議会通信 前略ふるさと様...

「ふるさと会総会、のご案内

ぜひ、首都圏在住のご親戚や知人の方にお知らせください

■首都圏増田会

- ◎日時/11月18日(日)午前11時30分~
- ◎会場/オーラム(台東区東上野)
- ◎連絡先/細野芳之助会長 ☎044-722-0263

■東京平鹿町会

- ◎日時/11月11日(日)午前11時30分~
- ◎会場/東武ホテルレバント東京(墨田区錦糸)
- ◎連絡先/公地見会長 ☎090-4810-1252

■秋田のふるさと雄物川会

- ◎日時/11月25日(日)午前11時30分~
- ◎会場/クラブ水交(東郷神社境内・渋谷区神宮前)
- ◎連絡先/鈴木信公事務局長 ☎080-5196-9870

集まれ!元気ッコ

樽見内保育園(平鹿)ばら組



雄物川保育園(雄物川)きりん組





丸三化成株は、果物などの梱包に使用されるプラスチック発泡資材や、医療用の紙トレーを製造する企業です。プラスチック発泡資材は、運搬の衝撃から守るだけではなく、店頭では商品に彩りを演出。果物産地での需要を見込み、日本初のプラスチック発泡資材を製造する企業として平鹿地域に創業し、品質の高さを強みに約15%の国内シェアを誇っています。工場長の國安さんは「創業50年を迎えますが、社員だけではなく、100人を超える内職さんなどにも支えられてきました。働いている人や家族が安心できる会社であり続けるため努力していきます」と話してくれました。

工場長さんのひとこと



若い社員が多く、活気に満ち、春には社員全員でのバーベキューを楽しんでいます。リンゴ産地の中にある工場で作られる製品が、今後も横手産リンゴのPRに役立てるとうれしいです。私たちと一緒に地元貢献できる製品を作りませんか。

工場長 國安 弘美さん

センパイのひとこと



温度や湿度などにより製品の発泡具合が変わり、マニュアル通りにはできないため、ベテランの先輩からのアドバイスがとても心強いです。自分も決められた事にとらわれず、自由な発想で後輩に的確なアドバイスができる人材になれるよう頑張っています。

田中 祐太さん (入社4年目)



●所在地 横手市平鹿町醍醐字釜ノ川西228
●創業 昭和45年7月
●従業員 40人(平成30年10月現在)
●電話 0182-25-4403

キラリ(キラリ)トーク



つばた まみ 津畑 円美さん (30歳・横手)

今回は、羽後ガス株にお勤めの円美さんにインタビューしました。

東京の大学を卒業後、地元に戻り1年間の会社勤務を経て、家業の燃料販売の仕事に就いた円美さん。自分の仕事を「ガスや灯油はライフラインの一つ。お客様の生活に密着しているものなので、責任もやりがいもある仕事です」と語ってくれました。

◆生まれ育った横手をどう思いますか
埼玉出身の夫が、私が何気なく見てきた田んぼや山がとてもきれいと言っているのを聞いて、私も周りの自然や風景を気にするようになりました。横手のことを、前は少し退屈なところだと思っていましたが、今は街と自然が調いバランスである場所だと感じています。意識せずに四季を感じるのが横手のいいところだと思います。

◆横手の若者たちにメッセージを
楽しいこともやりたくないことも、自分のためになると思えば力になります。地元に残る人も外に出る人も、いろいろな経験をしてみてください。

ふれあい語り合い 読者の声

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。



横手駅で大勢の市民や鉄道ファンに見送られた後、秋田駅に向けて走る『SLこまち号』。(石町付近) ※このコーナーの掲載写真を募集しています。(広報係☎35-2162)

● 9月16日〜10月15日到着分掲載
● 都会の友人へ時々市報を送っています。市報10月1日号のホップ特集、念入りに読みました。最近の情報も発達し、工夫次第で販路を広げたり客の取り入れもできます。県外の人の目線で横手再発見に！(秋田美人崩れさん・雄物川)

● 以前、大雄産とれたてホップ使用のビールを飲んで、その爽やかな香りにとても驚きました！ピアツリーブズに

● 10月1日号の特集について、このほかにたくさんさんの感想やご意見をいただきました。ビールを飲まない方もいると思いますが、大雄地域でホップが栽培されているということとを多くの人に知ってもらいたくて、この特集を組みました。これからも横手の魅力をお伝えできるよう特集を企画していきたいと思っています。

● 十文字子育て支援センターのイベントでリンゴ狩りに行

ぜひ参加してみたいです。横手にはホップやブドウなど、素晴らしい自然の恵みがありますね。県内にとどまらず多くの人に知ってほしいです。(ひかりんさん・横手)

● ホップを観光につなげる発想、素晴らしいですね。でも生産者さんの頑張りがないと、横手のホップがなくなってしまう、若い担い手さん頑張ってください。横手のビールもできるかも。(山谷安子さん・増田)

● 9月29日、横手地域市民文化祭に初めて行ってきました。健康体操、いろんなダンス、子どもたちのクラシックバレエ、歌、舞踊、ピアノと、いろんなジャンルのステージでとても楽しかったです。皆さん、生き生きしていて元気をもらいました。素晴らしいです。(ちいままさん・横手)

● 先日、市民文化祭に人生初

ってきました。子どもの名前やイラストをリンゴに貼って、リンゴが赤くなってきたら出すと模様が出来ます。世界に一つのオリジナルリンゴ、おいしくいただけます！楽しいイベントに感謝です。(まいびさん・十文字)

● 先日、栗をたくさん頂きました。母が「渋皮煮を作る」と言うので一緒に皮をおきました。すごく大好きであったという間に食べてしまいました。作るのは難儀だなあと改めて知りました。(A・Mさん・増田)

今月の読者プレゼント



六次化まんじゅう『十文字物語』 (1箱6個入り)

十文字第一小学校の児童と地元企業などが開発したまんじゅうで、しっとりとした白い生地の中に地元産ぶどうあんクリームチーズあんが入っています。おたよりをお寄せいただいた方の中から抽選で3名様にプレゼントします!

◎提供・問合せ (有)露月堂 ☎42-0206
◎しめきり 11月25日(当日消印有効)
※賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

● おたよりお待ちしております

市へのご意見や市報の感想など、はがきや封書、ファクスでお送りください。WEBサイトからも受け付けています。(HPページ番号000022505)

必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報掲載の際にペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入)

〒013-1860-1
横手市中央町8番2号
横手市役所秘書広報課
広報係あて
☎3512221

※紙面の都合上、おたよりの内容を編集する場合があります。ご記入いただいた個人情報、記載内容の確認、賞品発送の目的以外には使用しません。

11/1
2018.Nov
▶▶▶20



月	火	水
<p>10/29 大安 おものがわ笑顔の菊まつり ▶11月3日、9:00～、民家苑木戸五郎平衡村 第50回よこて菊まつり ▶11月5日、9:30～、秋田ふるさと村 増田まんが美術館収蔵展 『小島剛夕の世界展』 ▶11月14日、9:00～、横手公園展望台</p>	<p>30 赤口 『原作映画ポスター展～映画化された石坂文学』 ▶11月25日、9:00～、石坂洋次郎文学記念館 『鴻池朋子 ハンターギャザラー』 ▶11月25日、9:30～、秋田県立近代美術館 山下哲郎氏『秋の絵画展』 ▶11月2日～28日、南部シルバーエリア</p>	<p>31 先勝</p>
<p>5 赤口</p>	<p>6 先勝</p>	<p>7 友引 保呂羽山の霜月神楽 ▶8日、保呂羽山波宇志別神社里宮 宮神社</p>
<p>◎横手の伝統おやつ『みそっこ』アレンジコンテスト 日時/11月11日(日)、午前11時～ 場所/スーパーモールラッキー 内容/来場者に試食して審査していただきます。詳細は横手青年会議所ホームページをご覧ください。 問合せ/横手商工会議所 ☎32-1170</p>		
<p>12 友引 </p>	<p>13 先負 雄物川郷土資料館特別展『雄物川をめぐる芸術～美の水脈をもとめて～』 ▶12月16日、9:00～、雄物川郷土資料館</p>	<p>14 仏滅 ◎防災ラジオ試験放送日 毎月第二水曜、11:45ころから防災ラジオの試験放送を行います。 問合せ/危機管理課 ☎35-2195</p>
<p>19 先負</p>	<p>20 仏滅</p>	<p>21 大安</p>

木	金	土	日
<p>1 友引 ◎つくってあそぼう 日時/11月3日(土)、午前9時30分～11時30分(受付:午前9時～) 対象/小学生とその家族 場所/旭ふれあい館 内容/工作遊びを行います※事前申込不要 問合せ/横手市子ども会育成連合会事務局 ☎33-2924</p>	<p>2 先負</p>	<p>3 仏滅 文化の日 第13回横手市民ステージ祭・平成30年度横手市交流美術展 ▶4日、9:30～、横手市民会館 第18回平鹿りんご味覚まつり ▶10:00～、ときめき交流センター 『ゆっふる』 児童虐待・DV防止講演会 ▶13:30～、詳細は10月15日号2ページ</p>	<p>4 大安 異文化交流サロン ▶13:00～、詳細は7ページ 十文字秋の収穫祭 ▶9:00～、十文字道の駅 諸田玲子氏講演会『梅もどきの縁』 ▶15:00～、詳細は10月15日号4ページ</p>
<p>8 仏滅 ムスリム・フレンドリーセミナー ▶13:30～、詳細は10月15日号2ページ</p>	<p>9 大安 </p>	<p>10 赤口 『みどりの朝市』さよならセール ▶6:00～、詳細は14ページ 後三年合戦金沢資料館特別展 『金澤八幡宮 格天井鏡板展』 ▶1月14日、9:00～、後三年合戦金沢資料館</p>	<p>11 先勝 </p>
<p>15 大安 </p>	<p>16 赤口 Y8創快横手市議会 ▶13:00～、市役所本庁舎本会議場</p>	<p>17 先勝</p>	<p>18 友引 よこいち。 ▶10:00～、詳細は15ページ</p>
<p>22 赤口</p>	<p>23 先勝 勤労感謝の日</p>	<p>24 友引 大雄イルミネーション点灯式 ▶17:00～、ゆとりおん大雄前</p>	<p>応援ありがとうございます!! 『ふるさと納税』9月分 寄附金の受領状況 3,022件/35,672,000円 平成30年度累計 13,661件/159,962,000円 問合せ/地域づくり支援課 ☎35-2266</p>

休日当番医

月日	休日救急当番医(9:00～12:00)	電話番号	日曜夜間小児救急外来(18:00～21:00)	電話番号
11月3日(土)	しおたこどもクリニック(横手)	35-5005	—	—
11月4日(日)	高橋医院(十文字)	42-0421	平鹿総合病院(伊藤医師)	32-5124
	平鹿総合病院(荻原医師)	32-5124		
11月11日(日)	下田内科消化器科医院(増田)	45-5800	平鹿総合病院(岡田医師)	32-5124
	市立横手病院(磯部医師)	32-5001		
	高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック(横手) ※耳鼻科のみ	32-2275		
11月18日(日)	あべ内科クリニック(横手)	33-1202	平鹿総合病院(石橋医師)	32-5124
	平鹿総合病院(松元医師)	32-5124		

休館日

石坂洋次郎文学記念館	休館予定なし	健康の駅トレーニングセンター	
横手市民会館	11月6・13・20日	東部	11月3・7・14日
後三年合戦金沢資料館	休館予定なし	西・南部	11月3・4・10・11・17・18日
釣りキチ三平の里体験学習館	11月5・12・19日	子どもと老人のふれあいセンター	11月5・12・19日
雄物川郷土資料館	休館予定なし	南部シルバーエリア	11月5・12・19日
ゆっふる	11月21日		
ゆとり館	11月6・13・20日		
ゆとりおん大雄	11月1・15日		

※図書館・図書室の休館日は22ページをご確認ください。

相談

- ◎法律相談 ※事前の予約が必要です
11月7日(水)/Y²ぷらざ3階(13:00～15:00)
☎33-8668(社会福祉協議会)
11月14日(水)/増田庁舎(10:00～12:00)
☎45-4848(社会福祉協議会)
- ◎行政相談(問合せ/生活環境課☎35-4099)
11月9日(金)/市役所本庁舎(13:00～15:00)
11月13日(火)/増田庁舎(9:30～12:00)
11月19日(月)/雄物川庁舎(10:00～12:00)
11月19日(月)/大森コミュニティセンター(9:30～12:00)
- ◎くらしの相談(生活への不安や困りごとの相談)
(問合せ/くらしの相談窓口☎32-6101)
毎週月曜～金曜/本庁舎1階相談窓口(8:30～17:15)
- ◎39歳までの方の無料就職相談
(問合せ/秋田県南若者サポートステーションよこて☎23-5101)
11月15日(木)/増田庁舎(9:30～12:00)
- ◎人権相談(問合せ/生活環境課☎35-4099)
11月14日(水)/糸里南庁舎(9:00～12:00/13:00～16:00)
- ◎税務相談(問合せ/横手福祉センター☎33-8668)
11月8日(木)/Y²ぷらざ3階(9:30～12:00)
- ◎年金相談 ※事前の予約が必要です
(問合せ/大曲年金事務所☎0187-63-2296)
毎週火曜/本庁舎1階年金相談所(9:30～12:00/13:00～15:30)
- ◎消費生活相談(問合せ/消費生活センター☎32-2919)
毎週月曜～金曜/本庁舎1階相談窓口(9:00～17:00)

診療日

- 増田町診療所(耳鼻咽喉科)
11月7・14日/13:30～15:30
- 大沢診療所(内科)
11月12日/13:30～15:00
- 三又へき地診療所(内科)
11月6・13・20日/13:30～16:30
- 上平野沢へき地診療所(内科)
11月1・8・15日
吉谷地/13:00～15:00 山内武道/15:10～17:00

献血

月日・地域	場所	受付時間
11月8日(木)横手	横手市役所本庁舎	10:00～11:45 13:00～16:00
11月9日(金)横手	平鹿総合病院	10:00～11:15 12:30～16:00
11月15日(木)大雄	大和更生園	9:30～10:00
	陸特殊金属工業(株)樹脂事業部秋田第一工場	11:00～11:30
	(株)宮腰デジタルシステムズ	12:20～13:00
	横手市役所大雄庁舎	14:30～16:00

※原則400ml献血のみの受付となります。

無料映写会 ～南部シルバーエリア
◆上映時間/13:00～ ◆問合せ/☎26-3880

- 11月4日(日)「ポケットモンスター キミにきめた!」【97分】
- 11月11日(日)「カールじいさんの空飛ぶ家」【96分】
- 11月18日(日)「ハウルの動く城」【119分】



上の写真は、昭和57年に撮影された、秋田県立保呂羽山少年自然の家の活動で、地図を読み取り、山中を巡る『マップリーディング』を行っている様子です。少年自然の家は、保呂羽山の豊かな自然の中で宿泊などの生活体験を集団で行うことで、自然の偉大さや大切さを知り、他者とのふれあいから社会性などを身に付けることを目的とする施設です。今年で創立から40周年を迎える当施設は、県南地域の小中学校から主に利用されており、平成28年5月に利用者が延べ90万人を記録しました。年間利用者はおよそ1万8千人で、数年後には100万人を超える見込みとなっています。

これからも少年自然の家では、豊かな自然に親しむ環境の中で、地域の青少年の健やかな心身を育む活動を続けていきます。



ふるさとタイムマシン Vol.38

秋田県立保呂羽山
少年自然の家 (大森地域)
1982年(昭和57年)

図書館へ行GO!

最寄りの図書館で全ての館の蔵書を借りることができます。
◆問合せ/お近くの図書館または図書館課へ ☎22-2300

11月の休館日 ■横手/7・14・21・28日 ■増田/5・12・19・26日
■平鹿/6・13・20・27日 ■雄物川/7・14・21・28日 ■大森/6・12・16・20・27日
■十文字/7・14・21・28日 ■山内/3・4・10・11・17・18・23~25日 ■大雄/3・4・11・18・23・25日
※開館時間:午前10時~午後6時(横手図書館は平日午後7時まで、土日祝日は午後6時まで。山内・大雄図書室は午前9時~午後5時)

今月のおすすめ図書



大人向け
家族のためのユマニチュード
イヴ・ジュネスト、ロゼット・マレスコッティ
本田美和子 著 誠文堂新光社
『ユマニチュード』とは、介護を受けている方に『あなたを大切に思っている』と伝える技術。視野に入って話しかける、顔が向いている方から近づくなど、認知症の家族への対応例を通して優しさの届け方を学べます。



こども向け
おれからもうひとりのぼくへ
相川郁恵 作
岩崎書店
家族や友だちがいつもと少し違う気がする…。そう感じ始めた4年生の智は、自分がパラレルワールドへ迷い込んだことを知ります。戸惑いながらも周囲の人々と理解し合い、成長する智の姿を描いています。

雑誌カバーに企業名と広告を表示します 図書館の雑誌スポンサー募集中

企業や商店・団体などを対象に『雑誌スポンサー』を募集しています。雑誌は図書館の中でも回転率が高く、多くの人の目にとまります。また、新刊雑誌を寄付して下さる方も募集しています。詳しくは図書館課☎22-2300へお問い合わせください。

読書に関する作品コンクール
応募締切は11月8日(木)です

11月のおはなし会

11月10日(土) 十文字
11月11日(日) 横手
11月17日(土) 増田・平鹿
11月18日(日) 雄物川・大森
※午前10時30分開始
30~60分程度

新着図書紹介

- ・学校に行きたくない君へ/全国不登校新聞社 編
- ・ピンピンコロリの新常識/星旦二 著
- ・雪平鍋で2品献立/飛田和緒 著
- ・放射線について考えよう。/多田将 著
- ・君は玉音放送を聞いたか ラジオと戦争/秋山久 著
- ・ガラスの殺意/秋吉理香子 著
- ・ともだちドロボウ/のぶみ 作
- ・おせんべやけたかな/こがようこ 構成・文、降矢なな 絵
- ・名字ずかん/森岡浩 監修
- ・義肢装具士の一日/WILLこども知育研究所 編著

図書館ホームページでは、全ての新着図書のほか、各図書館の企画やお知らせを掲載しています。右のQRコードからぜひご覧ください。



School Days

スクールドイズ 学校の活動を紹介します

増田小学校『増田高校との農業交流体験』



増田小学校と、市内の高校で唯一農業科を持つ増田高校。この2校は、食べ物の大切さや年代の違う他校との関わり方を学ぶことを目的に、米とリンゴの栽培を通じた交流事業を行っています。増田小学校3年生のリンゴの栽培は、増田高校の敷地

内にある農場で、5月の摘果作業から始まり、袋掛けや葉つみ、収穫から販売体験まで1年を通して実施されます。

農業交流が行われた10月11日は、あいにくの小雨交じりの空模様でしたが、児童は元気に袋取りと葉つみ作業を体験。児童がリンゴの袋を取ると、中からまだ薄緑色のリンゴが現れ、驚きの声が上がりました。

自分の家でもリンゴを作っているという児童からの「増田と言えばリンゴだけど、自分で育てるのは初めて。自分で作ったリンゴができるのはうれしい」という声のほか、参加

した高校生からは「農作業は大変なこと多いが、子どもたちと一緒に活動はとても楽しい」という声が聞かれました。

秋の日差しに照らされて真っ赤に色づいていくリンゴ。袋を取ったリンゴには、児童が自分でデザインしたキャラクターや動物のシールを貼りつけ、準備は万端。あとは11月の収穫体験を待つばかりです。



農業科生徒からリンゴの説明を受ける増田小学校児童

広報マンのつぶやき



明海大学留学生の横手市ホームステイに同行しました。あっという間に過ぎた3日間。皆さん礼儀正しく、お別れの際にはホストファミリーに膝をついてお礼の言葉を述べた留学生も。私たちが忘れていた日本美を、逆に教えられたような気がしました。(H・T)

今月の表紙

編集後記



今月の表紙は、横手市内の小学3・4年生が秋田大学の留学生と一緒に英語を学ぶサタデー・イングリッシュでの1枚です。今年から始まった『外国語活動』で外国語を学んでいる児童たちは、フィリピンやアルゼンチン出身の留学生が紹介する外国の遊びを笑顔で体験したり、食べ物の紹介などを興味深く聞いていました。